

2009(平成21)年7月 受払表

日本スチレン工業会

ポリスチレン

単位:t

	今月実績	前月比	前年 同月比
繰越在庫	75,684	88	89
生産	76,786	122	109
出荷	内需	64,335	91
	輸出	4,457	144
	計	68,792	93
月末在庫	83,678	111	110

内需内訳	今月実績	前月比	前年 同月比
電機工業用	13,577	104	76
包装用	30,657	93	91
雑貨産業用	7,923	66	71
FS用	12,178	97	93
合計	64,335	91	85

スチレンモノマー

単位:t

	今月実績	前月比	前年 同月比
繰越在庫	84,600	103	83
生産	262,177	92	101
出荷	内需	149,019	117
	輸出	130,684	79
	計	279,703	96
月末在庫	76,821	91	78

内需内訳	今月実績	前月比	前年 同月比
GP・HI	76,514	129	118
EPS	12,342	102	81
AS	5,185	85	107
合成ゴム	12,137	133	78
不飽和 ポリエステル	1,314	81	52
ABS	17,748	116	73
その他	23,779	97	73
合計	149,019	117	93

PS 及び SM の 2009 年 7 月度の実績概況

PS 2009 年 7 月度

生産は、高水準である。前年同月比+9%で先月に続いてプラスとなった。定修はなかった。(前年は1社1工場)

国内出荷は、先月に続く今年2番目の出荷量となった。昨年は値上げ前の先行出荷があったが、今年は逆に先月の先行出荷の反動減があるため、前年同月比では-15%である。

電機工業用は今年最大の出荷量となったが、前年同月比では-24%である。生活家電は堅調だが、デジタル家電はいまひとつ勢いがいい。事務機器は回復しつつある。

包装用は前年同月比-9%である。OPS 向けや乳酸菌向けが堅調である。雑貨産業用は前年に先行出荷があったため、-29%と減り方が大きい。FS 用は前年同月比-7%でPSPが堅調である。

輸出は、今年最高で、前年同月比でも+4%である。

出荷合計は、前年同月比で-14%である。

在庫は増加したが比較的低い水準である。

SM 2009 年 7 月度

生産は、前年同月比+1%で、4ヶ月連続で前年を上回っている。(定修は今年1社1工場、昨年はなかった)

国内出荷は、戻って来つつあり、前年同月比は-7%である。2月を底に毎月増えている。PS 向けとAS 向けが前年同月を上回っており、ABS 向け、合成ゴム向けも回復しつつある。今月は今年初めて国内出荷が輸出を上回った。

輸出は6ヶ月連続のプラスであるが、数量は落ち着いてきた。前年同月比では+11%である。

出荷合計は輸出増により前年同月比+1%で5ヶ月連続のプラスとなっている。

在庫はここ2年間では最も少ない7.7万トである。

以上